

授業評価アンケート結果

質問項目

- 1 授業は科目の授業概要に一致した内容であった。
- 2 教師はこの科目に関する十分な知識を提供した。
- 3 授業における教師の説明（講義・質疑への応答等）は理解しやすかった。
- 4 授業の理解を助けるための板書、資料の配布、視聴覚教材の用い方等が適切であった。
- 5 教師は授業を様々な形態を通して興味深くする努力をしていた。

- 6 授業での要求（課題・テストの頻度・量・難易度）は適切であった。
- 7 教師の学生に接する態度（公平さ・誠実さ・熱意等）は良好であった。
- 8 この科目は全般的に見て、私にとって有益であった。
- 9 あなたはこの授業に深い関心をもって参加できましたか。
- 10 あなた自身はこの授業科目を学習するにあたって、自ら努力をしましたか。

回答（5段階）

- 5 非常にそう思う
- 4 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 2 そう思わない
- 1 全くそう思わない

【教養教育科目】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.35	4.26		
2	4.28	4.15		
3	4.02	4.06		
4	4.14	4.06		
5	4.28	4.29		
6	4.03	3.79		
7	4.31	4.32		
8	4.23	4.06		
9	4.19	3.88		
10	4.16	3.82		
全問	4.20	4.07		

【専門基礎教育科目】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.36	4.49	4.41	
2	4.16	4.47	4.29	
3	4.06	4.43	3.92	
4	4.07	4.36	4.05	
5	4.14	4.42	3.95	
6	4.15	4.36	4.30	
7	4.32	4.39	4.24	
8	4.14	4.39	4.14	
9	4.15	4.37	3.95	
10	4.09	4.17	4.02	
全問	4.16	4.39	4.13	

【専門教育科目：基礎看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.50	4.28		
2	4.47	4.26		
3	4.31	4.00		
4	4.29	4.08		
5	4.34	4.11		
6	4.26	3.92		
7	4.42	4.15		
8	4.50	4.25		
9	4.45	4.20		
10	4.35	4.05		
全問	4.39	4.13		

【専門教育科目：地域看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.31		
2		4.21		
3		3.90		
4		3.99		
5		4.01		
6		3.85		
7		4.07		
8		4.01		
9		3.99		
10		4.06		
全問		4.04		

【専門教育科目：公衆衛生看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1			4.70	4.57
2			4.65	4.48
3			4.53	4.26
4			4.48	4.09
5			4.60	4.48
6			4.40	4.00
7			4.70	4.39
8			4.67	4.43
9			4.60	4.04
10			4.58	4.09
全問			4.59	4.28

【専門教育科目：成人看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.33	4.70	
2		4.03	4.67	
3		3.82	4.67	
4		3.77	4.58	
5		3.66	4.53	
6		3.48	4.56	
7		4.14	4.63	
8		4.04	4.63	
9		3.96	4.42	
10		4.03	4.23	
全問		3.93	4.56	

【専門教育科目：老年看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.47	4.60	
2		4.35	4.50	
3		4.21	4.50	
4		4.32	4.45	
5		4.21	4.29	
6		4.12	4.45	
7		4.18	4.38	
8		4.26	4.52	
9		4.18	4.40	
10		4.21	4.45	
全問		4.25	4.45	

【専門教育科目：小児看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1			4.69	
2			4.55	
3			4.50	
4			4.24	
5			4.48	
6			4.52	
7			4.50	
8			4.67	
9			4.48	
10			4.40	
全問			4.50	

【専門教育科目：母性看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.61		
2		4.61		
3		4.58		
4		4.61		
5		4.55		
6		4.45		
7		4.61		
8		4.55		
9		4.52		
10		4.30		
全問		4.54		

【専門教育科目：精神看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.38	4.32	
2		4.21	4.20	
3		4.00	3.88	
4		4.03	4.07	
5		4.06	3.78	
6		4.03	4.15	
7		4.03	4.10	
8		4.03	4.00	
9		3.94	3.73	
10		3.79	3.80	
全問		4.05	4.00	

【専門教育科目：看護の発展科目】

問	1年	2年	3年	4年
1			4.57	4.67
2			4.54	4.72
3			4.26	4.56
4			4.37	4.55
5			4.40	4.58
6			4.50	4.65
7			4.41	4.68
8			4.39	4.74
9			4.24	4.60
10			4.15	4.60
全問			4.38	4.64

授業評価アンケート結果（実習）

質問項目 1～4 は、あなた（学生）の授業態度についてお尋ねします。

質問項目 5～37 は、実習指導教員についてお尋ねします。

質問項目	領域	基礎 看護学	地域 看護学	公衆衛生 看護学	成人 看護学	老年 看護学	小児 看護学	母性 看護学	精神 看護学	看護の発 展科目
	学年				3年	3年	3年	3年	3年	
1	この実習に際して意欲的に学ぼうとしましたか。				4.31	4.27	4.38	4.29	4.55	
2	この実習に対しての予習や、既習の関連科目の復習をして臨みましたか。				4.21	4.27	4.31	3.93	4.65	
3	この実習で日々のまとめや復習をしましたか。				4.24	4.13	4.23	4.14	4.65	
4	この実習で自己の健康管理に気をつけましたか。				4.34	4.47	4.23	4.29	4.80	
5	実習の目的・目標が明確に理解できるように説明した。				4.41	4.33	4.54	4.50	4.75	
6	実習場の概要が理解できるように説明した。				4.38	4.27	4.54	4.36	4.80	
7	実習場の責任者及び指導者に学生を紹介した。				4.34	4.27	4.54	4.36	4.80	
8	現場の指導者及びスタッフとのコミュニケーションはよかった。				4.45	4.27	4.62	4.64	4.85	
9	学生がスタッフとうまく関われるように配慮していた。				4.31	4.33	4.38	4.36	4.80	
10	学生の変化について敏感に対応した。				4.28	4.27	4.38	4.36	4.60	
11	学生に対しての声かけが適当で励みになった。				4.14	4.33	4.46	4.00	4.75	
12	グループ全体のまとめ方はよかった。				4.21	4.40	4.31	3.93	4.80	
13	学生の健康状態を把握し必要な配慮をした。				4.34	4.33	4.38	4.14	4.80	
14	学生の意見を認めた上でアドバイスや指導を行っていた。				4.45	4.27	4.46	3.93	4.80	
15	どの学生にも平等に接していた。				4.17	4.40	4.62	3.86	4.75	
16	先入観を持たずに学生に接していた。				4.41	4.47	4.54	3.43	4.80	
17	学生が自分の考えに基づいて行動することを尊重していた。				4.41	4.53	4.69	4.14	4.75	
18	教員と学生とのコミュニケーションはよかった。				4.31	4.33	4.62	4.00	4.80	
19	受け持ち患者（対象者）の決定が適当であった。				4.31	4.27	4.38	4.50	4.75	
20	困ったときのアドバイスは機を得ていると思った。				4.41	4.27	4.46	4.07	4.80	
21	実習中の教員とのやりとりでは、学生の意見は聞き入れられていた。				4.45	4.33	4.54	4.21	4.85	
22	学生に十分考える時間を与えた。				4.45	4.40	4.62	4.21	4.85	
23	カンファレンスの目的を達成するための努力・助言は適当であった。				4.31	4.27	4.46	4.43	4.80	
24	教員が直接に援助技術を提供している場面があった。				4.48	4.00	4.46	4.71	4.70	
25	学生の示す問題点と、患者（あるいは対象者）の持つ問題点のずれがあった場合の助言は適切であった。				4.34	3.93	4.46	4.50	4.85	
26	受け持ち対象者以外の検査、処置の見学（介助）場面を体験する機会を作った。				4.21	4.20	4.31	4.29	4.80	
27	実習後のまとめを分かり易く理解できるように整理した。				4.24	4.33	4.46	4.14	4.80	
28	実習場を離れるときは、学生に連絡し、その間の指導体制についても指示した。				4.38	4.27	4.62	4.21	4.75	
29	教員は患者との関係を築きながら実習指導をしていた。				4.41	4.13	4.54	4.29	4.85	
30	教員と現場の指導者（看護師）との指導の間に一貫性があった。				4.38	3.93	4.62	4.36	4.85	
31	学生が患者（あるいは対象者）とうまくかかわれるように配慮していた。				4.28	4.07	4.38	4.50	4.85	
32	実習に伴う記録物に対する教員のコメント（助言）は納得できるものであった。				4.38	4.20	4.54	4.64	4.85	
33	記録にある事実や、思考過程を確認して、納得ができる助言をしてくれた。				4.38	4.20	4.69	4.50	4.90	
34	教員がもっている看護に対する姿勢は素晴らしいと感じられた。				4.41	4.07	4.62	4.43	4.90	
35	教員の看護観を押しつけるところが感じられなかった。				4.41	4.27	4.62	3.93	4.90	
36	患者（あるいは対象者）に対する教員の接し方は、無言の教育となった。				4.28	4.27	4.46	4.21	4.90	
37	教員の患者（あるいは対象者）に対する態度から学ぶ機会の多い実習であった。				4.34	4.33	4.69	4.43	4.90	
	全問（問1～37） 評点平均				4.34	4.26	4.49	4.25	4.79	

授業評価アンケート結果

質問項目

- 1 授業は科目の授業概要に一致した内容であった。
- 2 教師はこの科目に関する十分な知識を提供した。
- 3 授業における教師の説明（講義・質疑への応答等）は理解しやすかった。
- 4 授業の理解を助けるための板書、資料の配布、視聴覚教材の用い方が適切であった。
- 5 教師は授業を様々な形態を通して興味深くする努力をしていた。

- 6 授業での要求（課題・テストの頻度・量・難易度）は適切であった。
- 7 教師の学生に接する態度（公平さ・誠実さ・熱意等）は良好であった。
- 8 この科目は全般的に見て、私にとって有益であった。
- 9 あなたはこの授業に深い関心をもって参加できましたか。
- 10 あなた自身はこの授業科目を学習するにあたって、自ら努力をしましたか。

回答（5段階）

- 5 非常にそう思う
- 4 そう思う
- 3 どちらとも言えない
- 2 そう思わない
- 1 全くそう思わない

【教養教育科目】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.25	4.68		
2	4.18	4.62		
3	4.03	4.32		
4	4.11	4.38		
5	4.12	4.24		
6	3.94	4.41		
7	4.19	4.57		
8	4.09	4.30		
9	4.15	4.22		
10	4.19	4.14		
全問	4.13	4.39		

【専門基礎教育科目】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.25	4.03		
2	4.18	4.11		
3	3.96	3.88		
4	3.98	3.89		
5	3.96	3.99		
6	4.05	4.15		
7	4.20	4.11		
8	4.11	4.10		
9	4.06	3.97		
10	3.89	3.92		
全問	4.06	4.01		

【専門教育科目：基礎看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.51	4.52		
2	4.48	4.45		
3	4.34	4.33		
4	4.28	4.35		
5	4.30	4.35		
6	4.31	4.27		
7	4.39	4.33		
8	4.45	4.40		
9	4.36	4.29		
10	4.21	4.20		
全問	4.36	4.35		

【専門教育科目：地域看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.18	4.61		
2	4.09	4.35		
3	3.82	3.97		
4	3.89	3.87		
5	3.86	3.90		
6	3.58	3.74		
7	3.93	4.32		
8	4.09	4.23		
9	4.07	3.94		
10	3.93	4.00		
全問	3.94	4.09		

【専門教育科目：公衆衛生看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
全問				

【専門教育科目：成人看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1	4.10	4.51		
2	3.83	4.33		
3	3.82	4.24		
4	3.73	4.17		
5	3.71	4.24		
6	3.71	4.14		
7	4.06	4.44		
8	3.92	4.37		
9	3.92	4.27		
10	3.96	4.17		
全問	3.88	4.29		

【専門教育科目：老年看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.59		
2		4.47		
3		4.44		
4		4.41		
5		4.13		
6		4.38		
7		4.31		
8		4.38		
9		4.19		
10		4.25		
全問		4.35		

【専門教育科目：小児看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.27		
2		4.11		
3		3.94		
4		3.90		
5		4.16		
6		3.76		
7		4.11		
8		4.13		
9		4.16		
10		4.19		
全問		4.07		

【専門教育科目：母性看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.63		
2		4.66		
3		4.66		
4		4.69		
5		4.69		
6		4.47		
7		4.69		
8		4.63		
9		4.56		
10		4.47		
全問		4.61		

【専門教育科目：精神看護学】

問	1年	2年	3年	4年
1		3.91		
2		3.91		
3		3.69		
4		3.75		
5		3.69		
6		3.78		
7		3.81		
8		3.66		
9		3.59		
10		3.59		
全問		3.74		

【専門教育科目：看護の発展科目】

問	1年	2年	3年	4年
1		4.18		4.72
2		4.12		4.68
3		4.00		4.46
4		4.09		4.34
5		4.03		4.44
6		3.97		4.50
7		3.97		4.54
8		4.06		4.56
9		4.15		4.56
10		3.94		4.58
全問		4.05		4.56

授業評価アンケート結果（実習）

質問項目 1～4 は、あなた（学生）の授業態度についてお尋ねします。

質問項目 5～37 は、実習指導教員についてお尋ねします。

質問項目	領域	基礎看護学	地域看護学	公衆衛生看護学	成人看護学	老年看護学	小児看護学	母性看護学	精神看護学	看護の発展科目
	学年	2年			3年	3年	3年	3年	3年	4年
1	この実習に際して意欲的に学ぼうとしましたか。	4.90			4.65	4.54	4.64	4.25	4.81	4.66
2	この実習に対しての予習や、既習の関連科目の復習をして臨みましたか。	4.48			4.50	4.41	4.56	4.20	4.44	4.56
3	この実習で日々のまとめや復習をしましたか。	4.52			4.53	4.46	4.59	4.13	4.59	4.59
4	この実習で自己の健康管理に気をつけましたか。	4.59			4.65	4.44	4.67	4.55	4.59	4.83
5	実習の目的・目標が明確に理解できるように説明した。	4.66			4.56	4.54	4.82	4.48	4.75	4.29
6	実習場の概要が理解できるように説明した。	4.66			4.56	4.41	4.85	4.20	4.81	4.20
7	実習場の責任者及び指導者に学生を紹介した。	4.69			4.71	4.56	4.82	4.50	4.88	4.27
8	現場の指導者及びスタッフとのコミュニケーションはよかった。	4.59			4.65	4.28	4.85	4.38	4.88	4.15
9	学生がスタッフとうまく関われるように配慮していた。	4.66			4.56	4.18	4.85	4.20	4.81	4.20
10	学生の変化について敏感に対応した。	4.59			4.50	4.26	4.79	4.23	4.75	4.07
11	学生に対しての声かけが適当に励みになった。	4.62			4.50	4.28	4.90	4.10	4.78	4.02
12	グループ全体のまとめ方はよかった。	4.62			4.47	4.21	4.74	4.23	4.78	4.34
13	学生の健康状態を把握し必要な配慮をした。	4.79			4.50	4.46	4.74	4.40	4.84	4.29
14	学生の意見を認めた上でアドバイスや指導を行っていた。	4.52			4.62	4.33	4.82	4.13	4.84	4.24
15	どの学生にも平等に接していた。	4.55			4.56	4.46	4.82	4.13	4.84	4.34
16	先入観を持たずに学生に接していた。	4.31			4.62	4.41	4.79	3.90	4.81	4.32
17	学生が自分の考えに基づいて行動することを尊重していた。	4.62			4.59	4.41	4.82	4.08	4.78	4.29
18	教員と学生とのコミュニケーションはよかった。	4.62			4.62	4.36	4.82	4.00	4.88	4.34
19	受け持ち患者（対象者）の決定が適当であった。	4.45			4.50	4.49	4.79	4.45	4.84	4.46
20	困ったときのアドバイスは機を得ていると思った。	4.62			4.59	4.41	4.79	4.20	4.78	4.20
21	実習中の教員とのやりとりでは、学生の意見は聞き入れられていた。	4.52			4.56	4.46	4.79	4.10	4.88	4.27
22	学生に十分考える時間を与えた。	4.52			4.56	4.49	4.82	4.23	4.81	4.37
23	カンファレンスの目的を達成するための努力・助言は適当であった。	4.62			4.50	4.41	4.79	4.28	4.88	4.24
24	教員が直接に援助技術を提供している場面があった。	4.79			4.59	4.23	4.82	4.48	4.72	3.80
25	学生の示す問題点と、患者（あるいは対象者）の持つ問題点のずれがあった場合の助言は適切であった。	4.76			4.62	4.33	4.85	4.38	4.81	4.22
26	受け持ち対象者以外の検査、処置の見学（介助）場面を体験する機会を作った。	4.38			4.53	4.41	4.56	4.48	4.69	4.15
27	実習後のまとめを分かり易く理解できるように整理した。	4.59			4.65	4.31	4.77	4.30	4.88	4.34
28	実習場を離れるときは、学生に連絡し、その間の指導体制についても指示した。	4.69			4.53	4.33	4.82	4.25	4.84	4.32
29	教員は患者との関係を築きながら実習指導をしていた。	4.59			4.65	4.41	4.85	4.40	4.75	4.29
30	教員と現場の指導者（看護師）との指導の間に一貫性があった。	4.48			4.35	4.41	4.74	4.20	4.84	4.20
31	学生が患者（あるいは対象者）とうまくかかわれるように配慮していた。	4.55			4.53	4.46	4.85	4.25	4.84	4.24
32	実習に伴う記録物に対する教員のコメント（助言）は納得できるものであった。	4.41			4.56	4.36	4.82	4.23	4.84	4.27
33	記録にある事実や、思考過程を確認して、納得ができる助言をしてくれた。	4.52			4.68	4.44	4.79	4.30	4.91	4.20
34	教員がもっている看護に対する姿勢は素晴らしいと感じられた。	4.66			4.65	4.44	4.82	4.33	4.84	4.37
35	教員の看護観を押しつければと感じられなかった。	4.52			4.62	4.38	4.82	4.28	4.88	4.27
36	患者（あるいは対象者）に対する教員の接し方は、無言の教育となった。	4.52			4.44	4.41	4.79	4.28	4.88	4.20
37	教員の患者（あるいは対象者）に対する態度から学ぶ機会の多い実習であった。	4.59			4.56	4.49	4.85	4.30	4.88	4.24
	全問（問1～37）評点平均	4.59			4.57	4.40	4.79	4.26	4.80	4.21